

お客さま本位の業務運営に関する取組状況について

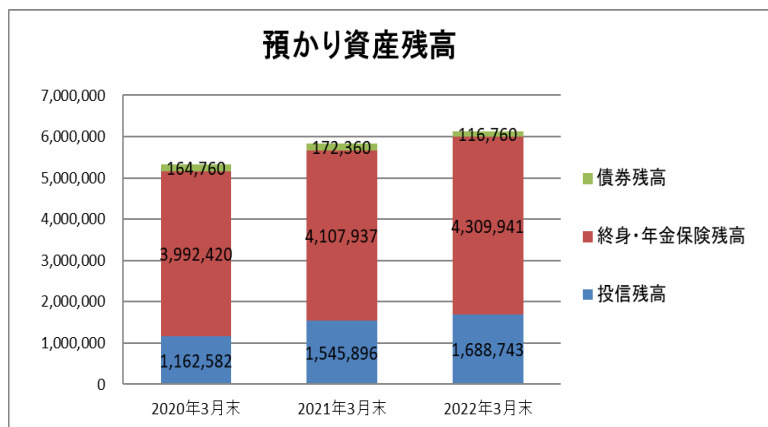
佐野信用金庫

佐野信用金庫では、「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」の定着度合いを客観的に評価いただくため、取組状況を定期的に公表します。

(2022年3月末時点)

1. 預かり資産の残高

(千円)



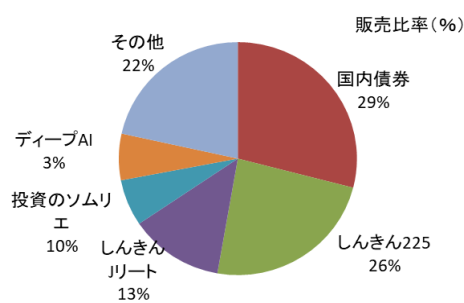
預かり資産(投資信託・保険商品・債券)の残高は、投資信託や保険商品の残高の伸びにより、3期連続で増加しました。

2. 投資信託の販売上位商品

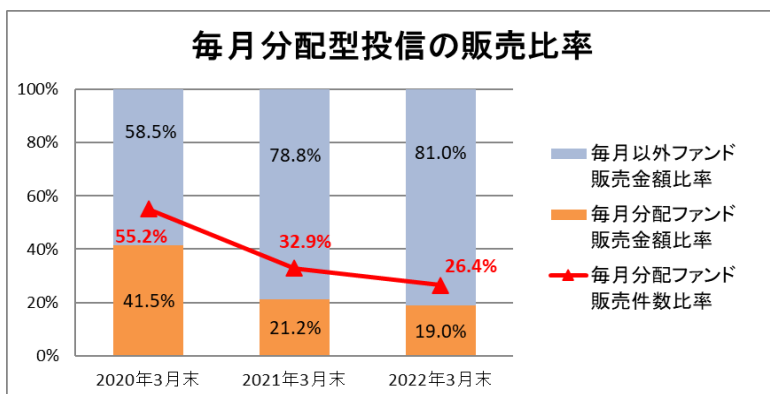
お客さまにご購入いただいた投資信託の販売金額上位5商品は、以下のとおりです。今後一層、お客さまの知識・経験・財産状況・投資目的等に応じた商品を提案してまいります。

順位	ファンド名	投資対象	毎月分配
1位	しんきん国内債券ファンド	国内債券	
2位	しんきんインデックスファンド225	国内株式	
3位	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	国内リート	○
4位	投資のソムリエ	バランス	
5位	ディープAI	海外株式	

2022年3月末 投信販売金額構成比



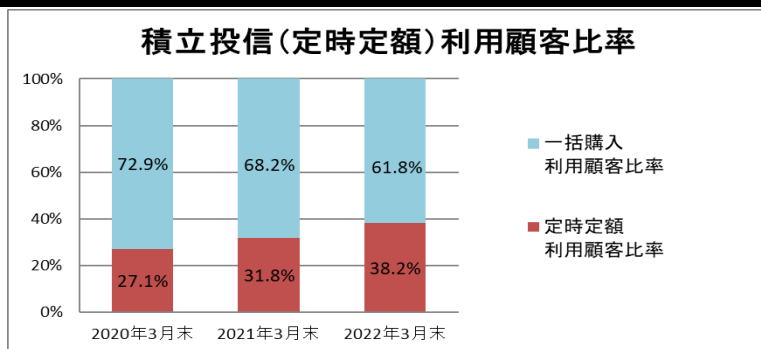
3. 投資信託販売に占める毎月分配型の販売比率



投資信託販売に占める毎月分配型ファンドの販売金額比率は、前年比で減少しました。同販売件数比率も前年比で減少となりました。

これからも毎月分配型投信の販売に偏重せず、お客さまのご意向を確認のうえ最適な商品を提案してまいります。

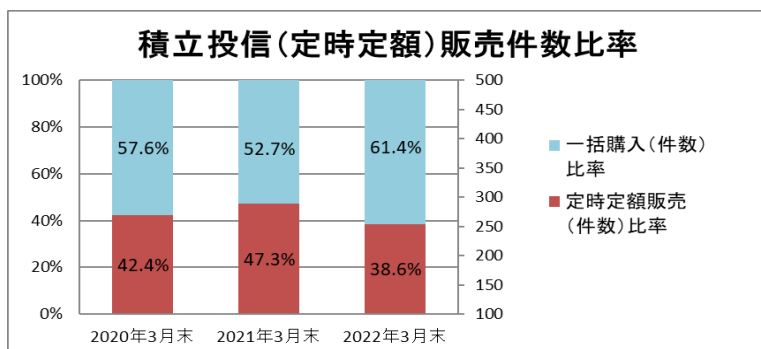
4. 投資信託顧客に占める積立投資信託(定時定額取引)の比率



投資信託顧客に占める積立投資信託(定時定額取引)の利用顧客(件数)比率は、前年比で増加しました。

また、投資信託販売に占める積立投資信託(定時定額取引)の販売件数比率は、前年比で減少しました。

お客様の長期・安定的な資産形成のため、継続して積立投資信託(定時定額取引)を提案してまいります。



5. FP資格保有者比率

当金庫では、FP(ファイナンシャルプランニング技能士)資格の取得奨励を図っております。今後一層お客様のお役に立つため、職員の専門性を高め、コンサルティング能力向上を目指します。

	2020年3月末	2021年3月末	2022年3月末
FP資格保有者比率	43.3%	47.8%	51.1%

※FP1,2,3級が対象

6. 投資信託・保険商品の取扱い商品数

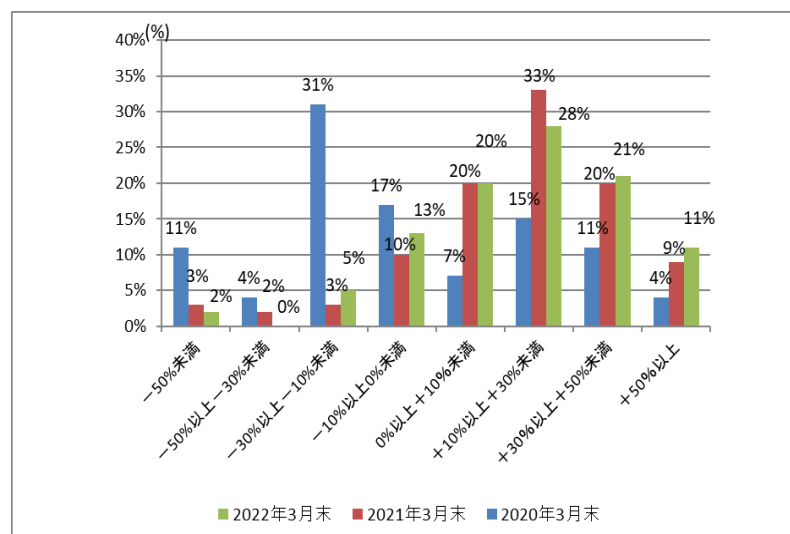
お客さまにとって最適な商品をお選びいただけるよう、以下のとおり随時商品ラインナップを見直しております。今後もお客さまのご意向にお応えできるよう、多様な商品の提供に努めてまいります。

投資信託		2020年3月末		2021年3月末		2022年3月末	
		取扱商品数		取扱商品数		取扱商品数	
			毎月分配		毎月分配		毎月分配
債券型	国内	1	0	1	0	1	0
	海外	4	2	3	1	3	1
株式型	国内	3	0	4	0	4	0
	国内外	1	0	2	0	2	0
	海外	3	0	3	0	3	0
リート型	国内	2	1	2	1	2	1
	国内外	1	1	1	1	1	1
	海外	2	1	2	1	2	1
バランス型		3	1	2	1	2	1
合計		20	6	20	5	20	5

保険商品		2020年3月末		2021年3月末		2022年3月末	
		取扱商品数		取扱商品数		取扱商品数	
生保	個人年金保険(定額)	1		1		1	
	個人年金保険(変額)	0		0		0	
	終身保険(円貨)	3		3		3	
	終身保険(外貨)	0		0		0	
	定期保険	2		2		2	
	がん保険	1		1		1	
	医療保険	4		4		4	
	学資保険	0		0		0	
損保	傷害保険	3		3		3	
	火災保険	1		1		1	
	債務返済支援保険	2		2		2	
合計		17		17		17	

7. 投資信託運用損益別顧客比率

共通KPI



2021年3月末において当金庫で保有している投資信託の運用損益が「プラス」となったお客さまの比率は、全体の82%となりました。

(2020年3月末は全体の37%)
(2019年3月末は全体の74%)

※ 基準日: 2021年3月末
(原則として2003年6月以降の数値をもとに算出)
※ 基準日までに全部売却・償還された銘柄は対象外

8. 投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン／リスク・リターン

共通KPI

当金庫の投資信託残高上位20銘柄について、コストやリスクに対するリターンは以下のとおりです。
2022年3月末時点の平均コスト1.09%、平均リスク11.28%に対し、平均リターンは5.00%となりました。

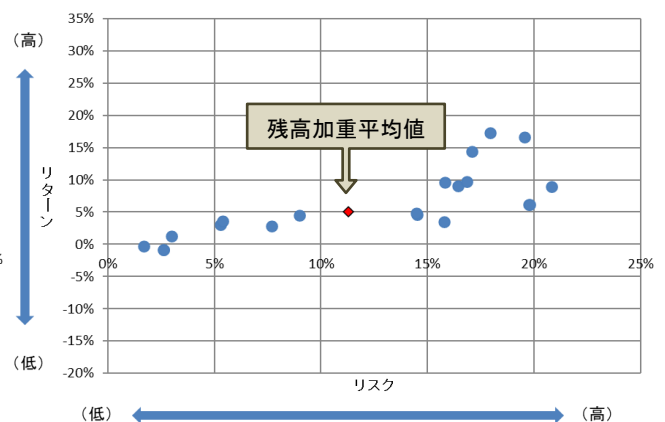
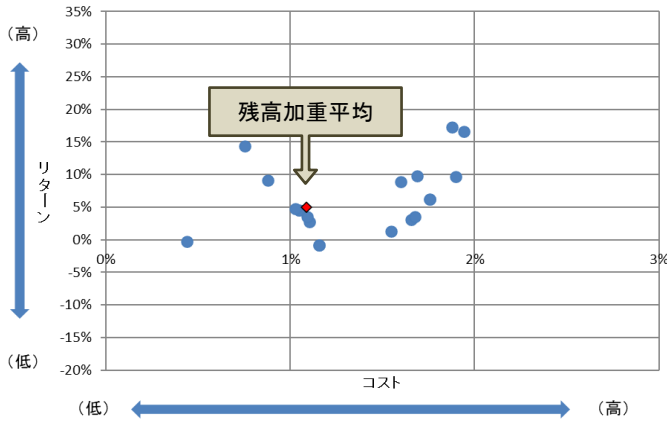
2022年3月末

コスト・リターン

加重平均コスト1.09%、リターン5.00%

リスク・リターン

加重平均リスク11.28%、リターン5.00%



(ご参考)2022年3月末 投資信託預かり残高上位20銘柄

順位	ファンド名	コスト	リスク	リターン
1	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.05%	14.50%	4.59%
2	しんきん国内債券ファンド	0.44%	1.67%	-0.31%
3	しんきん3資産ファンド(毎月決算型)	1.05%	8.99%	4.51%
4	しんきんインデックスファンド225	0.88%	16.42%	9.11%
5	三井住友・グローバル・リート・オープン(毎月決算型)	1.76%	19.75%	6.20%
6	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算型)	1.10%	7.69%	2.80%
7	新光US-REITオープン(毎月決算型)	1.69%	16.83%	9.74%
8	グローバル・ロボティクス株式ファンド(年1回決算)	1.94%	19.54%	16.57%
9	投資のソムリエ	1.55%	2.99%	1.32%
10	ニッセイ／パトナム・毎月分配インカム	1.66%	5.29%	3.08%
11	しんきん世界アロケーションファンド(積極型)	1.16%	2.61%	-0.85%
12	女性活躍応援ファンド	1.60%	20.83%	8.94%
13	三井住友・グローバル・リート・オープン(3ヵ月決算型)	1.76%	19.78%	6.21%
14	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ)	0.75%	17.08%	14.35%
15	しんきんJリートオープン(1年決算型)	1.03%	14.47%	4.78%
16	しんきん世界アロケーションファンド	1.16%	2.61%	-0.85%
17	日興ジャパンオープン	1.90%	15.81%	9.65%
18	ダイワ・バリュー株・オープン	1.68%	15.78%	3.64%
19	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ノーヘッジ)	1.88%	17.94%	17.26%
20	コーポレート・ボンド・インカム(為替ノーヘッジ)(毎月決算型)	1.09%	5.39%	3.56%
上位20銘柄の残高加重平均値		1.09%	11.28%	5.00%

※ 設定後5年以上の投資信託が対象(基準日:2022年3月末)
 ※ コストの算出:購入時手数料(消費税込)÷5年+信託報酬率(消費税込)
 ※ リスクの算出:過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)
 ※ リターンの算出:過去5年間のトータルリターン(年率換算)